

一般県道 殿下福井線（平成18年3月9日開通）

位置図

周辺の歴史

末町から清水町にかけての丘陵地帯には、西安院宗廟跡とよばれる穴ヶ所の高跡が点在し、御霊殿や土御殿が出土しました。町の中央には浄土真宗本願寺派専修寺があり、もと東三門徒派の本山である専修寺末でありましたが、元禄三年(1690)本山と争い離脱して西本願寺となりました。この寺にはこの関連史料のほか、原始真宗教団を知るうえで貴重な至徳二年(1385)の証文寺申状もあります。

『「福井県の地名」平凡社』より

一般県道 殿下福井線 (末町～更毛町工区)

健康長寿な福井です。

福井県土木部道路建設課
〒910-8550
福井県福井市大手3丁目17-1
TEL 0776-20-0473
FAX 0776-20-0658

福井県福井土木事務所
〒910-0853
福井県福井市城東4丁目29-1
TEL 0776-24-5154
FAX 0776-24-5130

2006.3 作成

事業の概要

一般県道殿下福井線は、県都である福井市中心部と阿久志地区、殿下地区を結ぶ幹線道路です。この途中には、福井市の大型運動公園であるフェニックスパークが建設され、地域の活性化が図られる一方で、特に、末町～更毛町においては道路幅員が狭く、大型車のすれ違いが困難なことが原因で、渋滞や交通事故が懸念されていました。更毛町のバイパス整備および末町の道路拡幅は、このような問題を解決し、安全かつ円滑な道路交通を確保しようとするものです。また、福井市中心部へのアクセスが向上することで、当地域の発展に大きく寄与するものと期待されます。

バイパス断面図
500 1100 500 3000 3000 1000
2.0%

旧道断面図
5000

工区名	福井市 末町 工区	福井市 末町～更毛町 工区
事業期間	平成4年度～平成10年度	平成11年度～平成17年度
事業費	約5億5000万円	約20億円
延長	L=880m	L=2,000m(内バイパス部500m)
道路幅員	総幅員14.0m(車道幅員0.5+3.0+3.0+0.5+7.0m、歩道幅員3.5+3.5+7.0m)	
構造規格	第3種第3級	
設計速度	40km/h	

あらまし

一般県道殿下福井線は、県都である福井市中心部と同安居地区、殿下地区を結ぶ幹線道路です。この途中には、福井市の大規模運動公園であるフェニックスパークが建設され、地域の活性化が図られる一方で、特に、末町～更毛町においては道路幅員が狭く、大型車のすれ違いが困難であることが原因で、渋滞や交通事故が懸念されていました。

更毛町のバイパス整備および末町の道路拡幅は、このような問題を解決し、安全かつ円滑な道路交通を確保しようとするものです。

また、福井市中心部へのアクセスが向上することで、当地域の発展に大きく寄与するものと期待されます。

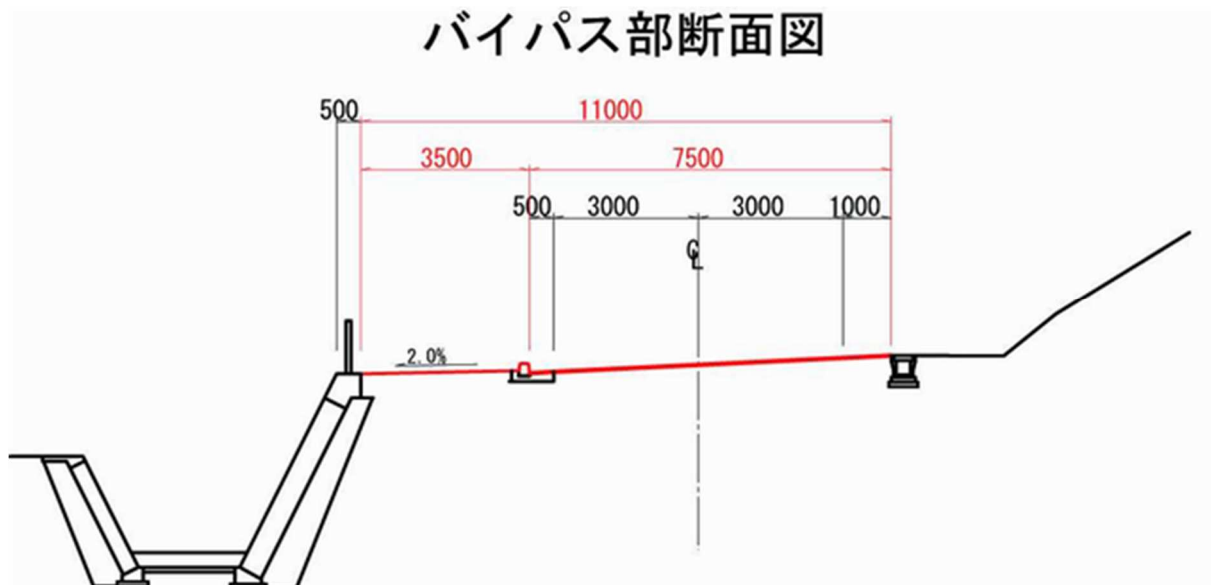
事業概要

路線名	:	一般県道 殿下福井線
事業箇所	:	福井県福井市末町～更毛町
事業延長	:	L=2,000m (内バイパス部500m)
事業期間	:	平成11年度～平成17年度
構造規格	:	第3種第3級
設計速度	:	40km/h
道路幅員	:	現道拡幅部 総幅員 14.0m (3.0m×2車線 3.5m×両側歩道)
		バイパス部 総幅員 11.0m (3.0m×2車線、3.5m×片側歩道)
全体事業費	:	約20億円

位置図



断面図



旧道 幅員が狭く、すれ違いが困難でした。



旧道断面図

